

短水路プール競技記録会 ～プールカーニバル2022～  
実行委員会

### ■ 【重要①】事前のウイルス検査の実施、体調管理の記録及び提出について

ウイルス検査を実施し、陰性であることを確認してから移動及び来場をすることを推奨する（提出は求めない）。万が一「陽性」の判定が出た場合は絶対に会場へ移動せず、然るべき措置（保健所への連絡～対応）を行い、事務局まで連絡をすること。

以下の期間における体調管理をチェックし、各自において記録を付けることを推奨する（提出は求めない）。

- 記録会前 14 日間 2022/11/12(土)～11/25(金)
- 記録会当日の朝 2022/11/26(土)～27(日)

※ 当日の間診等で体調不良であることが発覚した場合、会場への入場をお断りし、ご帰宅いただく場合があります。

### ■ 【重要②】記録会運営体制と感染対策について

感染拡大防止のため、各チームは以下のことを遵守すること。

- 「行動制限」を参加者全員が守ること（別紙参照）。
- 観客席は無いため、各チームの引率・帯同者は最小限にすること（観覧目的での来場は不可とする）。
- 体調が少しでも優れない者は、来場を控えること。
- 手指消毒の徹底をすること。
- 競技に出場する時以外は原則としてマスクを着用すること（熱中症の回避や、互いに距離を保っている、などの場合においてはマスクを外しても差し支えありません）。
- 各チーム待機場所等において、密集・密接・密閉を避け、大きな声での会話は控えること。
- 音の出る鳴り物の使用やマスクを外しての大きな声での声援は禁止する。拍手にて応援をすること。
- 昼食時など食事をとる際には「黙食」を心掛け、密集や密接した状況での食事とならぬように配慮すること。
- 来場後、体調が優れなくなった者はすぐに大会本部まで申し出ること。

### ■ 【重要③】施設利用上の注意点

借用施設より下記の指導を受けているため、参加者全員必ず遵守すること。

- 最寄り駅から会場までの道路通行の際、交通ルールを守り、静かに移動すること。
- 朝の入場前、早く来ても入場はできないため、注意すること。また、施設入り口で大きな声を出したり、騒いだりしないこと（近隣周辺が住宅地であるため、近隣住民に迷惑がかかります）。
- 昼食時は、施設入り口のロビーまたはプールサイドでとること（汚さないこと）。施設の外で話したり騒いで食事ととることを禁止する。

### ■ 【重要④】スポーツクリニック参加者へ

- 両日ともに、更衣室で水着に着替えた後、防寒具（ジャージ等）を羽織ってプールサイドに集合すること。講義の進行上、プールサイドでの説明とプールの入退水が続く場合がある。
- 11/27(日)のフィン種目クリニックの参加者は、各自で使用使用するゴムフィン(+あればハードフィン)を持参すること。なお、フィンの貸出物品の用意は無いので注意すること。

### ■ 代表者会議

本記録会向けの代表者会議は実施しない。

### ■ タイムテーブル

別紙「タイムテーブル」を参照すること。

### ■ 記録会に関する情報伝達について

競技会専用の SNS を活用し、関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。

#### ■ 出場確認・組み合わせ・コース（レーン）

別紙「スタートリスト」を確認すること。なお、混雑や密集を回避するため、スタートリストの貼り出しはしないので、各自／各チームにて事前によく確認しておくこと。

#### ■ 競技結果

競技結果は SNS サイト等にアップロードする。

#### ■ 観覧席

観覧席はないため、プールサイドを開放する予定。他のチームの迷惑とならぬよう互いに配慮すること。

#### ■ 駐車場

原則として、公共交通機関で来場すること。会場施設に備わる駐車場は利用可能だが、駐車可能台数が限られるうえ、時間貸しによる有料（上限なし）であるため、よく検討したうえで利用すること。

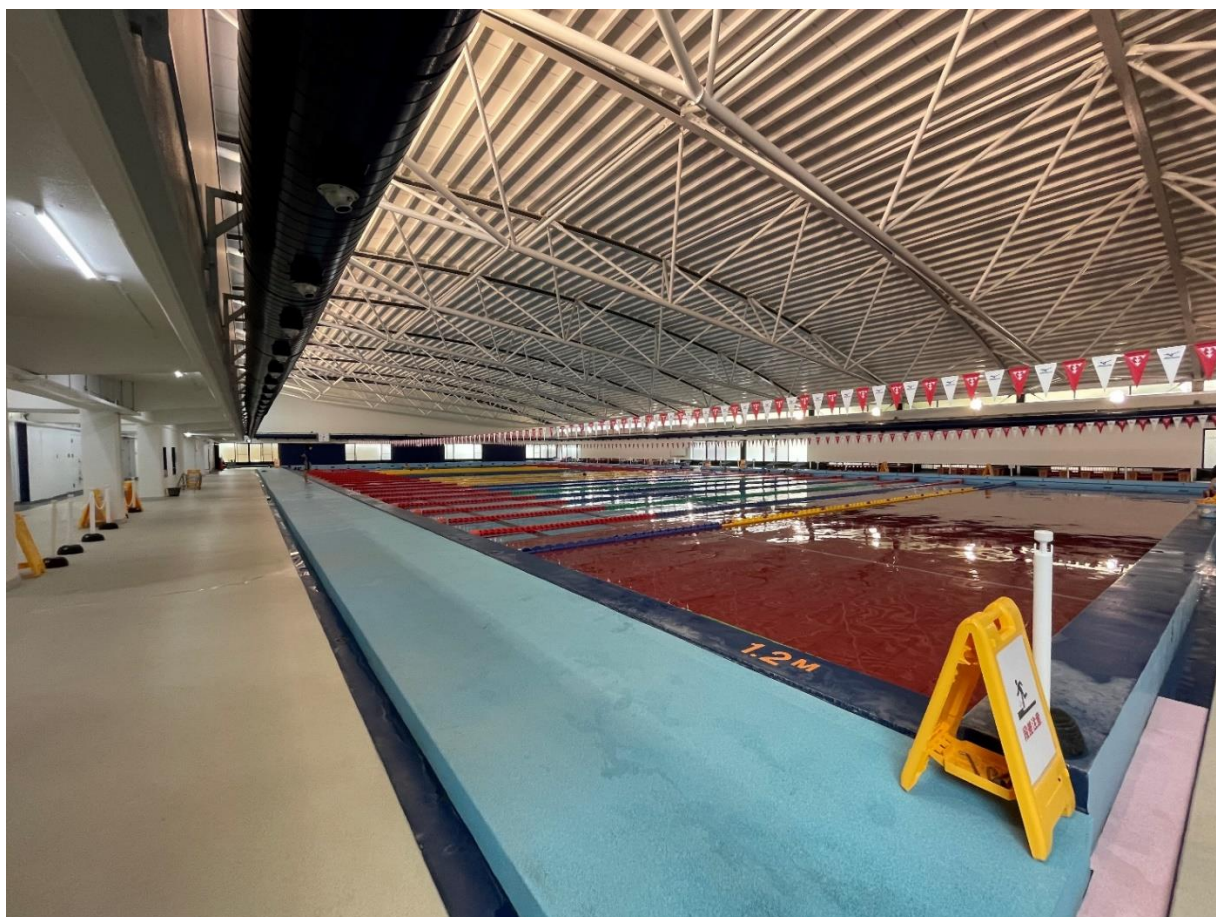
#### ■ プール仕様

- 50m 長水路プールを、横方向に向けて泳ぐ 25m・25 コースの仕様となる（下記写真参照）。
- 1 コース側及び 25 コース側の水深が 1.2m、そこからすり鉢状に徐々に深くなり、中心部の水深は最大 1.5m となる。
- 記録会のレース時は、中央部の 10 レーンを使用する（スタート台の設置があるレーン）。このあたりの水深は概ね 1.4m～最大 1.5m となる。

#### ■ ウォーミングアップ/クールダウン

ウォーミングアップ/クールダウンの際、他の利用者との間隔を空けること。また、折り返し壁付近で滞留しない、極力しゃべらない、など感染拡大防止を意識すること。

ウォーミングアップ/クールダウンは、「25 コース側」（下記写真の奥側）を使って利用すること。なお、利用の際の安全管理は各チームで徹底すること。



## ■ 更衣室及びロッカー

更衣室及びロッカーの使用が可能である。ロッカーは100円硬貨投入式のものが使用可能（利用後に100円硬貨は返却される）。ただし、ロッカーのカギを紛失した場合は、実費負担で本人またはチーム側で補償すること。

## ■ 土足禁止

プールサイド及び更衣室は土足禁止となっている。土足履きで移動せず、室内用サンダル等を持参すること。

## ■ 緊急時・災害時の対応

救急搬送の要請など消防への通報や、警察への通報は原則として大会事務局が行う。もし通報が必要な場合は、必ず事務局まで連絡をすること。

また、記録会中の地震や火災等の発生により、必要に応じて記録会の即時終了指示や避難指示を、事務局から出す場合がある。その際は指示に従うこと。

## ■ 撮影規制

記録会における撮影は、以下の通り撮影規制を設ける。各チームは必ず遵守すること。

- 競技者または同チームの人の場合、必ずチームユニフォームを着用すること。
- 撮影した写真等をSNSサイト（Instagram、Facebook、など）に掲出する場合、誤解を招く内容や撮影となっていないか、よく検討すること（例：マスク未着用かつ大人数での密集状態となっている、マナーやモラルに反している、など）。

## ■ 貴重品の管理

貴重品は各自／各チームで管理し、盗難には十分に注意すること（ロッカー使用を推奨する）。

## ■ 忘れ物・落とし物

記録会当日の忘れ物・落とし物で事務局に届け出のあった物は、事務局で保管する。記録会終了後は本協会事務局で1週間保管するが、その後は連絡なき場合は処分する。

## ■ その他

- 記録会期間中及び事前事後の会場での練習等は、十分に注意をして実施すること。
- ゴミは各自／各チームの責任で必ず持ち帰り処分すること。
- プールサイドから外へ出る時は、水着やバスタオルを巻いた姿で歩き回らず、チームユニフォーム等を必ず着用すること。一般常識をわきまえ、周囲に失礼のないようにすること。
- レース直前までは、必ずマスクの着用をすること。各自でビニール袋等を持参し、衣類やマスクをその袋等に入れて保管し、レース終了後に回収、直ちにマスクを着用すること。

## ■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1階

TEL：03-3459-1445（対応時刻：平日12:00～18:00）

FAX：03-3459-1446

E-Mail：[compe@jla.gr.jp](mailto:compe@jla.gr.jp)

LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>